公共プリント VOL,34

中央銀行と金融自由化



公共の学びを深めるところ Think ● …考えるコーナー(5分~10分) / Work ® …作業するコーナー(10分~20分)

(i) 日本銀行の役割

世界各国は、国全体の立場から金融活動を行う代表的な銀行として、政府から独立した**中央銀行**をもっている。 日本の中央銀行は**日本銀行**であり、「**物価安定」や「金融システムの安定」を主な任務**としている。

① [1]:銀行券(紙幣)を発行できる唯一の銀行

②[2]:市中銀行に対して、国債や手形の売買をおこなったり、

預金準備金の受け入れなどをおこなったりする。

③[3]:国のお金の管理や出し入れ、政府の代理として為替市場への介入などを担う

(ii)金融政策

- **金融政策** 中央銀行 が を通して、景気や物価の安定をはかる政策
- ・不況時→通貨量を増やし、景気を上向かせる(金融緩和)
- ・好況時⇒通貨量を減らし、景気の過熱を抑える(金融引き締め)

*主な方法「4

]: 国債や手形の売買を通して市中銀行に影響を与える

例 【不況時の場合】→ 通貨量を増やしたい。



①日本銀行が国債や手形を市中銀行から買い取る

= [5]

- ②市中銀行は資金が増え、お金が貸しやすくなる
- ③企業や家計など社会全体の通貨量が増加する

※この公開市場操作が、現在の日本において中心的な金融政策である。好況時には真逆の方法をとればよい。

■ **非伝統的金融政策** 1990 年代以降、バブル崩壊後に最悪の経済状況となる中で、 これまでとは異なる大胆な方法でデフレ脱却を図った政策。

(1)[6] [99~00,01~06,10~13)

政策金利をゼロに近づけることで、お金の回りを 活性化し、社会全体の通貨量を上げていくねらいで実施。

②[⁷](01~06)

操作目標を金利に置くのではなく、通貨量の増加に切り替え ⇒日銀に潤沢な資金があれば、資金に余裕をもたせられる

⇒社会全体へ資金を大量に供給し、デフレ脱却を目指す





③[⁸](2013~)

異次元の金融緩和と巨額の買いオペレーションにより、 通貨量の増加を目指した政策



4⁹ (2016~)

市中銀行から日銀へ預金することが損になる状況を作り、企業へ貸し出すよう誘導する



(iii)金融の自由化

[従来]政府がさまざまな規制で自由競争を制限し、金融機関を保護=[10

その結果… どの銀行も差が無く、競争力は低下

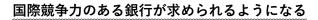
1980 年代 金融の[11

] • [12

]が進み、国際競争が激しくなる

1990 年代 バブル崩壊の影響で、巨額の[13

]に苦しむ銀行も出現。



1990 年代後半~ [14

①金利や外国為替取引の自由化

②銀行・証券・保険の相互参入が一部可能

③独占禁止法改正により、金融機関の持株会社が解禁

⇒ 自由化・国際化が進む

ç-----

Q,三大メガバンクってどこ?

・大手銀行が合併を繰り返し、三大メガバンクを中心に再編が進む。

・新規参入の銀行が増加。 (例)セブン銀行、楽天銀行など

cf.[15

]構想:**橋本龍太郎**内閣

その利息を上限とする預金の払い戻しを保証する制度

cf.[16] :・・・ バーゼル合意に基づき、国際業務を行う銀行には**8%*以上の自己資本比率**を 守るよう求めた規制。自己資本比率が高い程、財務的安定度が高いといえる。 (※2019 年から上乗せされて 10.5%以上に変更されている)

Column 資金の集め方 ~クラウドファンディング~

資金調達が銀行の役割の1つと説明しましたが、近年注目されている方法としてクラウドファンディングという方法が注目されている。**群衆(crowd)と資金調達(funding)を組み合わせた造語であり、**多数の人による少額の資金が、他の人々や組織に財源の提供や協力などを行うことを意味する。

CAMPFIRE というサイトが日本では最大手となっているので、一度見てみるとイメージが湧きやすい。 作りたい商品、支えたい町やお店など、自由にプロジェクトを立ち上げ、支援してくれる人に少しずつ 資金を募るというもの。実際にお金が集まっているものを見ると、自分にもできそう…?と

思えるものの多いと思います。みんなだったらどんな

プロジェクトを立ち上げたい?

& CAMPFIRE

公共プリント VOL,34

中央銀行と金融自由化



公共の学びを深めるところ Think ● …考えるコーナー(5分~10分) / Work ◎ …作業するコーナー(10分~20分)

(i)日本銀行の役割

世界各国は、国全体の立場から金融活動を行う代表的な銀行として、政府から独立した中央銀行をもっている。 日本の中央銀行は**日本銀行**であり、「**物価安定」や「金融システムの安定」を主な任務**としている。

① [1 発券銀行]:銀行券(紙幣)を発行できる唯一の銀行

② [2 銀行の銀行]:市中銀行に対して、国債や手形の売買をおこなったり、

預金準備金の受け入れなどをおこなったりする。

③ [3 政府の銀行]:国のお金の管理や出し入れ、政府の代理として為替市場への介入などを担う

(ii)金融政策

- 金融政策 中央銀行が **通貨量の調整** を通して、景気や物価の安定をはかる政策
- ・不況時→通貨量を増やし、景気を上向かせる(金融緩和)
- ・好況時→通貨量を減らし、景気の過熱を抑える(金融引き締め)

*主な方法 [4 <mark>公開市場操作</mark>]: 国債や手形の売買を通して市中銀行に影響を与える

【不況時の場合】→ 通貨量を増やしたい。



- ①日本銀行が国債や手形を市中銀行から**買い取る**
 - = [5 買いオペレーション]
- ②市中銀行は資金が増え、お金が貸しやすくなる
- ③企業や家計など社会全体の通貨量が増加する

※この公開市場操作が、現在の日本において中心的な金融政策である。好況時には真逆の方法をとればよい。

■ **非伝統的金融政策** 1990 年代以降、バブル崩壊後に最悪の経済状況となる中で、 これまでとは異なる大胆な方法でデフレ脱却を図った政策。

①[6 ゼロ金利政策](99~00,01~06,10~13) 政策金利をゼロに近づけることで、お金の回りを 活性化し、社会全体の通貨量を上げていくねらいで実施。

②[7 量的緩和政策](01~06)

操作目標を金利に置くのではなく、通貨量の増加に切り替え ⇒日銀に潤沢な資金があれば、資金に余裕をもたせられる ⇒社会全体へ資金を大量に供給し、デフレ脱却を目指す



お金を借りやすい!



③[⁸ 量的·質的緩和政策](2013~)

異次元の金融緩和と巨額の買いオペレーションにより、 通貨量の増加を目指した政策



④[⁹ マイナス金利政策](2016~)

市中銀行から日銀へ預金することが損になる状況を作り、企業へ貸し出すよう誘導する

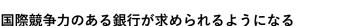


(iii)金融の自由化

「従来] 政府がさまざまな規制で自由競争を制限し、金融機関を保護 = [10 **護送船団方式**

その結果… どの銀行も差が無く、競争力は低下

1980 年代 金融の[11 **自由化**]・[12 **国際化**]が進み、国際競争が激しくなる 1990 年代 バブル崩壊の影響で、巨額の[13 **不良債権**]に苦しむ銀行も出現。





1990 年代後半~ [14 日本版金融ビッグバン]構想:橋本龍太郎内閣

- ①金利や外国為替取引の自由化
- ②銀行・証券・保険の相互参入が一部可能
- ③独占禁止法改正により、金融機関の持株会社が解禁 ⇒ 自由化・国際化が進む
- ・大手銀行が合併を繰り返し、三大メガバンクを中心に再編が進む。
- ・新規参入の銀行が増加。 (例)セブン銀行、楽天銀行など

Q,三大メガバンクってどこ?

三菱 UFJ 三井住友 みずほ

cf.[¹⁵ **ペイオフ制度**]・・・・ 金融機関が破綻した場合、国が1人につき <u>1000 万</u>円と その利息を上限とする預金の払い戻しを保証する制度

 ${
m cf.}[^{16}$ BIS 規制 $]\cdots$ バーゼル合意に基づき、国際業務を行う銀行には8%*以上の自己資本比率を

守るよう求めた規制。自己資本比率が高い程、財務的安定度が高いといえる。

(※2019年から上乗せされて10.5%以上に変更されている)

Column 資金の集め方 ~クラウドファンディング~

資金調達が銀行の役割の1つと説明しましたが、近年注目されている方法としてクラウドファンディングという方法が注目されている。**群衆(crowd)と資金調達(funding)を組み合わせた造語であり、**多数の人による少額の資金が、他の人々や組織に財源の提供や協力などを行うことを意味する。

CAMPFIRE というサイトが日本では最大手となっているので、一度見てみるとイメージが湧きやすい。 作りたい商品、支えたい町やお店など、自由にプロジェクトを立ち上げ、支援してくれる人に少しずつ 資金を募るというもの。実際にお金が集まっているものを見ると、自分にもできそう…?と

思えるものの多いと思います。みんなだったらどんな

プロジェクトを立ち上げたい?

& CAMPFIRE